号 第 62 0 発 行 所 0 社会福祉法人ライフ・タイム・福島 ームロング・ライフ 特別養護老人ホ ◎広 発 行 0 報 委 員 〒960-1241 会 福島市松川町字産子内1番地の1 TEL 024-567-5800

を超

え、

他県

ゃ

他

市

か

Ġ

0)

ŧ

約 三 四 催

のかについては地域の方の協力がありました。地区に続き4か所目の地区として原中地区が実施した

私達事務局も今迄は、地

三百名

行

11

まし 合 月

た。 区、

参原

加中

の

地 l

区

**視** 数区

ŧ

石

地

下

区

域自体が活性化しているようにも感じられます。 地域の住民の方の認知症に対する意識が高くなり、

には大変なご協力をいただき有難うございました。

今年、初めて訓練を行った原中地区の実行委員の

方

Þ

地

訓練地域が美郷地区から始まり、石合地区・下川

崎

新練をなる **\*** 開催 月 複合施設 ŀ 致 三 ワ 日 地 ι ŧ 区 7 九 日 模 の l IJ グレ松川は疑訓練をか 15 た 꼐 0) 協 崎 四 、に本部、 秋晴 力 地 回 れの ŧ が ۲ 事務局を 開 症 SOS 中、

が参加して頂きました。

者も多く他の施設の実行委員の方も含め約300名の方

また、今年も新しい地域に参加して頂いたことで、その

た。開催できたことを大変嬉しく思っています。

今年も松川地区で第4回目の模擬訓練を開催

今年は、4地区での開催、

そして県内、県外からの視察

に

名 名以 ろ 地 区 で 仕方 ï 色 上となりました。 Þ ス な方 一の皆様: す ム 1 る ズさ Č 法 方は、 ۲ で で、 、の訓 が みら 声掛 練 何 を行 ħ 回 る け ŧ 様 ゃ 会 'n ŧ 議 15 l な 通 を た。 報 開 ŋ ŧ の 催

ネットワーク委員会 松川地城安心、安全 ライフ・タイム・ 福島 事務局 長

ればいけないという考えだけ域の方へ指導や助言をしなけ との重要性を学びました。来 で訓練を行ってきましたが、 年は5回目の開催となりま 地域の方の力を借りていくこ 地域の方の協力をいた い地 区の実施に繋 域を考える時

練

を ħ

新

た

な地

の 様

7

;

ヶ

1 擬

地

掝

の

۲

共

模

ŋ に

役立

ば

۲ 域 皆

お ュ

į

緒 7

頏

張 思

ŋ

ŧ 7

> ょ ŋ

う。



松 ]1] 地 区 |住民の力・協力を感じて

第 四

回

知症SOSネット

ワ

1

7

模擬訓練を開催し

ネットワーク委員会 事務局長松川地域安心・安全 福島市松川地域包括支援センター

管理者

## 第4回認知症SOSネットワーク模擬訓練

# 今年の参加地区美郷地区。石合地区。原中地区。下川崎地区





加出来るよう取り組んでいきます。 が関係し、 が関係では が関係で が関係を が関係を が関係を がした が関係を がした がでも になるようにを 目標に、 それぞれ になるようにを 目標に、 それぞれ になるようにを 目標に、 それぞれ となりました。 今後も各地区と 連 となりました。 の地区が の地区が の地区が の地区が の地区が の地区が の地区が の大でも 住みやすい 地域 となりました。 の大でも はみとすい 地域





















を過ごしております。

流を図り、楽しいひと時 際には、園児の皆様と交

また、プレゼント交換の



ロング・ライフ 特別養護老人亦

いました。 祝いの為、来園して下さ 園の皆様が敬老会のお 9月14日、さくら幼稚

生懸命披露して下さり スをとても可愛らしく ぐまれておりました。 利用者様も感動され涙 園児による、歌やダン









が刻まれて手形を押し、色紙今回の敬老会は、人生の歩み に刻印して頂き、プレゼント致 しました。 初めての手形に驚きと喜びで















喜びでした。 様、ご家族様も大 を披露して利用者 きました。 詰めて皆さんで頂 使ったお赤飯と、 お刺身等を重箱に より頂いた栗を どじょうすくい」 余興では、見事な 利用者様ご家族



り楽しいひと時を過ごすことが出来 方々も職員もみんなで歌ったり笑った お迎えし、利用者様もボランティアの 今年も毎日様々なボランティア様を





きました。 利用者様と楽しくお祝いすることがで より合唱のプレゼントと、ご家族の方と 室にて敬老会が行われました。 吉倉八幡太鼓、フラダンス、地域の方 9月18日(月)ライフ吉井田3階研修

### 新入職員紹介 平成29年8月以降に入社された方です。 (順不同)

世看 護 師 < と様気 ∘お思にを皆 願い、お様 いま頑届に 致す張け笑 し。り出顔ま宜た来と

しいる元

う用お

に者ら な様れ

> $\mathcal{O}$ る

ま様

l

ま

間訪問

看護事業所

す宜た関利を

。しいわ用的

登 美

名 : 齋 藤 くとり者確 佐

訪問看護ス テー シ 3

て,,

ス  $\mathcal{O}$ 

マ 度、

ケ

シ

訪 ア

問

時 ステ 0 記 <u>ئے</u> "

録

を取るツー を導入

とし

しました。 遠方に

こち

6

入することにより、

様ごを子家導

を確認することが出族様が、すぐにご自宅

すぐにご自宅の利

来るよ

広報委員長

属

資格

准

資格 氏 所属 名

護職 員 初 任 者 お思を様に介 のでは 願いして 温えて はまて はまて はまて か 研 修 ∘きい 丶事

藤

口 ン グ・ラ



イフ 広 宣

資格 所属

ル

1

2 井

級 田

ラ

イフ吉

看

護

小

規

模

楽しいひと時を過ごしました。

氏

名

齋

藤

香

代

いま境し ع



い致します。なりで仕事をしていいで仕事をしていいの多い環と楽しく会話を



モす で勤 1つていきに、 毎日がぬ 7つ 日日の 100 日日の 1 ま仕笑勉てビ す事顔強なス ◦をでのの

介護福 祉

資格 所属

口

ングディ

ビスセ

ン

ター

氏

名

鈴

木

彩

香

第

14

福島

市自 衛 消 防隊

消火技術競技大会

出来ました。 して頂き、盛大に開催することが今年も、多くの地域の方に参加 げる、フクチャンち主催の 流芋煮会』が行われました。 マジックショー 地 域の皆様と共に作り上 や踊りを見ながら、 地域交



経験を介護の場でも活かして行き たいと思います。









う 第14回福島市自衛消防隊消火内消火栓を使用して消火技術を競訓練センターにおいて、消火器や屋平成29年10月3日、福島市消防平成29年10月3日、福島市消防 日頃の成果を発揮し、第3 部に2組出場し、舘・渡辺ペアが、 賞することができました。 技術競技大会」が行われました。 今回の自衛消防を通じて、 当法人から、屋内消火栓操法の ークの大切さを学びました。この

### 編 集 後

節となりました。 心掛けましょう。 手洗い、うがいを行い、予防を インフルエンザが流行します。 冬は空気が乾燥するため、 文字通り寒さを感じる季 11 :月は、 別名 霜月』と呼ば

記